



ありがたい来校者と、かわいいお客さん

11月は5・6年生の家庭科でミシンを使った学習をします。私が以前勤務した学校ではミシンの針が指に刺さってしまうケガをするなど、危険な一面もあり、指導する側は大変気を遣う学習です。

砥川小ではミシンサポーターさんが来てくださり、5・6年生も先生方も安心安全に学習が進められることに大変感謝しています。また、一人一人の進み具合に合わせ、丁寧なご指導に頭が下がります。最近は自宅で作るより、購入することが増えていますが、自分で作った物は特別ですね。そんな経験を傍で支えてくださる地域サポーターの皆様、本当にありがとうございます。

さて、次は砥川保育園・みのり保育園からのお客さんです。1年生のおもちゃ祭りに年長児さんを招待し、いつも可愛がられる側の1年生が、その時はお兄さんお姉さんぶりを発揮し、照れながらも優しくお世話していました。1年生の大きな成長を感じたひと時でした。カッコよかったよ、1年生！

左の写真は、6年生の算数の授業風景です。**見てください！すごく真剣に話し合っています。**担任の★★先生は来年度、算数教育の九州大会で実践発表をする予定です。私も何回か授業を見に行きましたが、教科書の問題を生活の中で出会いそうな話に置き換えて、子供が興味を持てるように工夫されていました。また、繰り返し声をかけ発言や行動に価値付けし、認めながら根気強く指導しています。そのせいか、1学期に比べ、6年生は話合いが上手になっています。自分の考えを（分からなさも含め）伝え合い、一緒に問題を解決していく姿へと成長しつつあります。まだ課題もありますが、6年生の頑張りが実を結び、学力の定着と、学ぶ楽しさを感じられる日も近いと信じています。

「あいさつリレー」次は 5年生の〇〇さんと□□さん、6年生△△さんです！

前回の挨拶名人5年生の●●さんから、紹介してもらったのは**5年生の〇〇さんと□□さん、6年生の△△さん**です。2学期から始めた挨拶リレーですが、2, 3, 4, 5年生の名前が登場する中、1年生と6年生がまだ登場できていませんでした。朝、児童玄関に立つことがありますが、6年生は、元気よく自分から先に挨拶できる子供は多くありません。一つは「順調に成長しているからこそ」で恥ずかしさが先に立つのだと思います。しかし、砥川小を背負って立つ最上級生、なんとか自主的に挨拶ができて欲しいと思います。そんな中、6年生の名前があがったのはとても喜ばしいことです。△△さんの元気が周囲を明るくするからこそ、●●さんは紹介してくれたのだと思います。また、5年生の〇〇さんと□□さんも、優しい声と素敵な笑顔で挨拶をしてくれます。さあ、次に続くのはだれかな？